



まつり

開催

事務長 武藤 章

令和元年8月3日（土曜日）に、介護老人保健施設紫雲苑にてふれあいまつりを開催しました。村松児童館様による迫力満点の子ども太鼓でオープニングを飾って頂き、その後は、ご利用者・ご家族での昼食会、日頃の食事とは違うお弁当で楽しんで頂きました。お食事の後は、岩倉女性会様によるコーラスで、きれいな歌声をご披露頂き、「3つのわらべうた」は歌詞カードを会場に配り、全員で歌いました。最後は民謡部の皆様より踊りをご披露頂き、炭坑節ではご利用者・ご家族・職員も輪に入り、ファイナーレを迎え

ました。ご家族・ボランティアの皆様で70名以上の方にお越し頂き、本当に楽しいひと時でした。例年は、リハビリの一環としてご利用者が作成されたお神輿を担いで会場を回っておりましたが、今年は神輿の老朽化により見合わせて頂き、次年度のふれあいまつりに向けて、お神輿を新調する予定です。新しいお神輿は、毎年開催されます「めいとくおーぶ んぎやらりー」にてお披露目させて頂く予定です。



文芸一座

乗席!!

副主任 金崎 志麻

7月18日に文芸一座さんが来所されました。歌・踊り・大衆演劇、次々に衣装を替えての出し物が続き、皆さんも大喜び！歌はご利用者が知っているようなものばかりなので、一緒に歌って楽しむことが出来ました。今までも何度か来て頂いていますが、その度に季節に合った歌や衣装で楽しませて下さり、毎回、今日はどんな出し物があるのか、ご利用者だけでなく、職員も楽しみにしています。華やかに賑やかに、自然と笑顔がこぼれる楽しい時間を過ごすことが出来ました。

